



2016年11月9日

各位

会社名 株式会社A W S ホールディングス  
 代表者名 代表取締役社長 青木 正之  
 (コード番号: 3937 東証マザーズ)  
 問合せ先 取締役管理本部長 石津 直幸  
 (TEL. 03-5803-7339)

**平成29年3月期第2四半期(累計)連結業績予想の修正  
 および営業外収益の計上に関するお知らせ**

当社は、最近の業績動向を踏まえ、平成28年8月12日に公表いたしました平成29年3月期第2四半期連結累計期間の連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。また、平成29年3月期第2四半期連結累計期間(平成28年4月1日～平成28年9月30日)において営業外収益を計上いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 平成29年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,513	101	129	77	30.20
今回修正予想(B)	1,447	128	173	105	40.85
増減額(B-A)	△65	26	43	27	
増減率(%)	△4.3	26.3	33.4	35.3	

(注) 当社は、平成28年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。平成29年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益金額を算定しております。

2. 修正の理由

第1四半期および第2四半期におけるグローバル事業の開発案件の受注とメディカル事業の既存パッケージソフトウェアの販売の堅調な推移、更に為替相場の円高基調での推移に伴う海外子会社の人件費等のコストの圧縮により、当第2四半期(累計)の営業利益は、平成28年8月12日の発表予想を26百万円上回る128百万円(26.3%)、経常利益は前回発表予想を43百万円上回る173百万円(33.4%)、親会社株主に帰属する四半期純利益は前回発表予想を27百万円上回る105百万円(35.3%)となる見込みです。なお、主に為替相場の円高基調での推移に伴う、外貨建て売上高の円換算額の目減り、およびメディカル事業における院内物流システムの受注が計画を下回ることから、当第2四半期(累計)の売上高は前回発表予想を65百万円下回る1,447百万円(△4.3%)となる見込みです。

通期の業績予想につきましては、現時点では平成28年6月21日公表の業績予想数値を据え置くことといたしますが、今後の業績推移に応じて業績予想の修正が必要となった場合には速やかに開示いたします。

### 3. 営業外収益の計上

昨今の為替相場の変動により、平成29年3月期第2四半期連結累計期間において、48百万円の為替差益を営業外収益に計上いたします。

なお、上記の金額は、平成29年3月期第2四半期末時点での為替相場による為替差益であり、今後の為替相場の状況により、この額は変動いたします。

(注) 上記の業績予想数値は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上